



Simply Better Connections

## UC3310

CAMLIVE MX UVCカメラ

シームレスマトリックス

ユーザーマニュアル

### 本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルは、ATEN International Co., Ltd. が作成した英語版ユーザーマニュアルをもとに、ATEN ジャパン株式会社が機械翻訳をベースに作成したドキュメントです。

日本国内のお客様への便宜を図る目的で公開していますが、用語や表現は機械翻訳による、表記ゆれなどがございます。

本マニュアルには、グローバル共通となる英語版を翻訳したため、日本国内で取り扱いのない製品情報が含まれる場合があります。

製品の取扱いや仕様などは日本国内の法規に抵触する内容を除き、基本的に英語版ユーザーマニュアルが準拠となります。正確性を要する場合は、本マニュアルは英語版を読む際の補助テキストとしてご利用ください。

なお、内容に不備や誤りなどがございましたら、お手数ですが ATEN ジャパン株式会社までお問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。

## 適合宣言

---

### 連邦通信委員会干渉声明

本装置は、FCC規則のPart 15に基づくClass Aデジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、商業環境で機器を操作する際に有害な干渉から適切に保護するために設計されています。この装置は、電波エネルギーを発生、使用、放射する可能性があり、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。この装置を住宅地域で使用すると、有害な干渉を引き起こす可能性があり、その場合、ユーザーは自己負担で干渉を修正する必要があります。

このデバイスは、FCC規則のPart 15に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提としています。(1)このデバイスが有害な干渉を引き起こさないこと、(2)このデバイスが、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れなければならないこと。

### FCCによる注意事項

本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

### 警告

この装置を居住地域で使用すると、電波干渉を引き起こす可能性があります。



### カナダ産業省による宣言

Class Aの本デジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

**CAN ICES-003 (A) / NMB-003 (A)**

### HDMI商標に関する宣言

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。



## **RoHS**

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令』、通称RoHS指令に準拠しております。

## ユーザー情報

---

### オンライン登録

弊社のオンラインサポートセンターに必ずお客様の製品を登録してください。

インターナショナル	<a href="http://eservice.aten.com">http://eservice.aten.com</a>
-----------	---

### 電話サポート

電話によるサポートは、この番号に電話してください。

インターナショナル	886-2-8692-6959
中国	86-400-810-0-810
日本	81-3-5615-5811
韓国	82-2-467-6789
北米	1-888-999-ATEN ext 4988 1-949-428-1111

### ユーザー通知

このマニュアルに記載されているすべての情報、ドキュメント、および仕様は、製造元から事前に通知されることなく変更される場合があります。また、製造元は、本契約の内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証を行わず、特定の目的のための商業性または適合性に関するいかなる保証も特に放棄します。このマニュアルに記載されている製造元のソフトウェアは、そのまま販売またはライセンスを受けています。購入後にプログラムに欠陥があることが判明した場合、購入者(メーカー、代理店、または販売店を除く)が、必要なすべてのサービス、修理、およびソフトウェアの欠陥に起因する付随的または派生的損害の全費用を負担します。

このシステムの製造業者は、この装置に対する許可されていない変更によって引き起こされる無線やTVへの干渉には責任を負いません。このような干渉を訂正することは、ユーザーの責任です。

動作前に正しい電圧設定が選択されていない場合、製造元はこのシステムの動作において被るいかなる損害に対しても責任を負いません。使用前に電圧設定が正しいことを確認してください。

## 製品情報

---

すべてのATEN製品について、また、制限なく接続できる方法については、Web上のATENにアクセスするか、またはATEN認定再販業者に連絡してください。所在地と電話番号の一覧については、弊社Webサイトにアクセスしてください。

インターナショナル	<a href="http://www.aten.com">http://www.aten.com</a>
北米	<a href="http://www.aten-usa.com">http://www.aten-usa.com</a>

## 同梱品

---

すべてのアイテムが正常に動作しているか確認してください。問題が発生した場合は、購入元にお問い合わせください。

- ◆ UC3310 CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックス×1
- ◆ USB Type-A→USB Type-Bケーブル×1
- ◆ 電源アダプターおよび電源コード×1
- ◆ クイックスタートガイド×1

# 目次

---

適合宣言.....	i
ユーザー情報.....	iii
オンライン登録.....	iii
電話サポート.....	iii
ユーザー通知.....	iii
製品情報.....	iv
同梱品.....	v
目次.....	vi
本書について.....	viii
マニュアル表記について.....	ix
<b>第1章 はじめに.....</b>	<b>1</b>
概要.....	1
特長.....	2
セットアップの計画.....	3
システム要件.....	3
対応OSとシステム要件.....	3
製品各部名称.....	4
<b>第2章 ハードウェアのセットアップ.....</b>	<b>6</b>
ユニットの接続.....	6
ビデオ/オーディオ/USBソースの選択.....	8
ソフトウェア.....	9
PC.....	9
<b>第3章 ライブストリーム/録画のセットアップ.....</b>	<b>10</b>
ライブストリーム/録画プラットフォーム.....	10
システムでのCAMLIVEの検出.....	11
Windowsオペレーティング・システム.....	11
ビデオとオーディオのセットアップ.....	13
USBケーブルの使用.....	17
フロントパネル操作とLEDの動作.....	18
シリアルアダプターのピンアサイン.....	19
RS-232操作.....	20
<b>付録.....</b>	<b>22</b>
安全指示.....	22
全般.....	22
技術サポート.....	24
国際.....	24
北米.....	24
サポートされるUSBカメラ.....	25
サポートされるウェブカメラとビデオ解像度.....	25

仕様	26
ATEN保証ポリシー	29

## 本書について

---

このユーザーマニュアルは、CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスを最大限に活用するために提供されています。このマニュアルでは、製品の取り付け・セットアップ・操作の各方法に関する情報を提供します。

本書の対象機種は、次のとおりです。

型番	製品名
UC3310	CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックス

マニュアルは下記のとおり構成されています。

**第1章 はじめに:** CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスの目的、特長、設置に関する考慮事項、およびパネルコンポーネントについて説明します。

**第2章 ハードウェアのセットアップ:** CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスを迅速かつ安全にセットアップするために必要な手順を説明します。

**付録:** 安全に関する指示と注意事項の一覧、および製品のその他の仕様と技術情報が記載されています。


---

### 注意:

- ◆ 製品本体や接続機器に対して損傷を与えないように、必ず、本マニュアルに記載されている内容に従ってセットアップや操作を行うようにしてください。
  - ◆ このマニュアルの公開後に、製品の機能や特長が追加・改良・削除されることで、アップデートされる場合があります。最新の取扱説明書については、<http://www.aten.com/global/en/>をご覧ください。
-

## マニュアル表記について

このマニュアルでは、以下の表記を使用しています。

- [ ]            押すべきキーを示します。例えば、[Enter]はEnterキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。
- 1.            番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。
- ◆            ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。
- >            (メニューやダイアログボックスなどで)連続したオプションを選択することを示します。たとえば、「スタート」>「実行」は「スタート」メニューを開き、「実行」を選択する操作です。
-             重要な情報を示しています。

# 第1章

## はじめに

### 概要

---

CAMLIVE MX (UC3310) UVCカメラシームレスマトリックスは、最大2台の4K @ 30 USBカメラソースを1系統のHDMIに変換し、ソース間のシームレスな切り替えを可能にします。さらに、Microsoft Teams、Zooms、OBS、XSplit、YouTube、Facebook、GoToWebinar、Twitchなどの人気ストリーミングソフトウェアでのライブ放送用に、1080p@30 UVC出力を同時にサポートするエンコーディングソリューションを備えており、高品質な画像と音声で魅力的なビデオ会議体験を保証します。

フロントパネルには、迅速かつ直感的に信号選択できるプッシュボタンが組み込まれています。RS-232接続により、ATEN VKシリーズおよび他のサードパーティ製制御システムとの統合が可能です。CAMLIVE MXには、PTZカメラコントローラー接続用のVISCAプロトコルをサポートするRS-485インターフェースも搭載されています。メディアキャビネットやDITステーションでの設置の柔軟性を提供するために、オプションのラックマウントキットが利用可能です。CAMLIVE MXは、ソフトウェアドライバーを必要とせず、プラグアンドプレイの利便性を提供します。さらに、Windows 10およびmacOS 12を含むすべての主要なオペレーティング・システムで動作し、すべてのユーザーがさまざまなオンライン会議アプリケーション用にビデオストリームをカスタマイズできます。

## 特長

---

- ◆ 最大2つの4K@30 USBカメラ入力を1つのHDMIに変換
- ◆ マトリックススイッチング用のUSBオーディオ入出力をサポート
- ◆ 人気のストリーミングソフトウェア(Microsoft Teams、Zooms、OBS、XSplit、YouTube、Facebook、GoToWebinar、Twitch)でのライブ放送用に1080p @ 30 UVC出力を同時にサポート
- ◆ フロントパネルのプッシュボタンにより、迅速かつ直感的な信号選択と割り当てが可能
- ◆ RS-232接続により、ATEN VK制御システムとの統合が可能
- ◆ PTZカメラコントローラー接続用のVISCAプロトコルをサポートするRS-485インターフェースを内蔵
- ◆ オプションのラックマウントキットにより、メディアキャビネットやDITステーションでの設置の柔軟性を提供
- ◆ ソフトウェアドライバーを必要とせず、プラグアンドプレイの利便性を提供
- ◆ Windows 10およびmacOS 12を含むすべての主要なオペレーティング・システムをサポート

## セットアップの計画

---

### システム要件

CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスをセットアップする前に、以下を準備してください。

- ◆ USB Type-Aカメラソースデバイス × 1
- ◆ USB-Cカメラソースデバイス × 1
- ◆ HDMIディスプレイ × 1
- ◆ USB Type-Aオーディオソースデバイス × 1
- ◆ ハードウェア/ソフトウェアコントローラー(オプション) × 1
- ◆ PC × 1
- ◆ PTZコントローラー(オプション) × 1

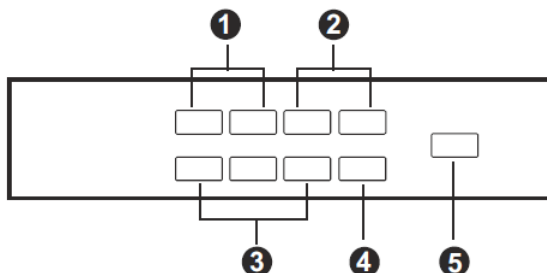
### 対応OSとシステム要件

---

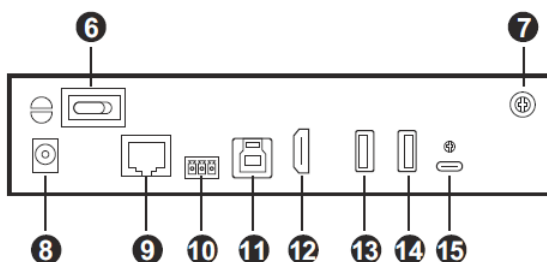
オペレーティング・システム	最低ハードウェア要件
Windows 10以上 macOS 10.13以降	CPU: Intel® i3 Dual Core 2.8Ghz 以上 RAM: 4GB 以上 USB Type-Aインターフェース × 1 UVC/UAC v1.1に対応していること

# 製品各部名称

## フロントパネル



## リアパネル



番号	部品	説明
1	PGMビデオ出力 選択プッシュボタン (HDMI / USB)	◆ Cam 1およびCam 2のHDMIおよびUSB出力間でビデオ出力を選択 します。HDMI出力が選択されている場合、HDMIモニターにのみビ デオが表示され、オーディオ出力はありません。詳細については、 p.18「フロントパネル操作とLEDの動作」を参照してください。
2	USBオーディオ出 力選択プッシュボタ ン(マイク/スピーカ ーフォン)	Cam 1、Cam 2、およびオーディオのマイクとスピーカーフォンの間でオ ーディオ出力を選択します。詳細については、p.18「フロントパネル操作 とLEDの動作」を参照してください。
3	入力選択プッシ ュボタン	Cam 1、Cam 2、およびオーディオの間でUSBソースを選択します。 詳細については、p.18「フロントパネル操作とLEDの動作」を参照し てください。

番号	部品	説明
4	ビデオクローン プッシュボタン	このボタンを押すと、同一のUSB出力ソースをHDMI出力ディスプレイにミラーリングして表示します。詳細については、p.18「フロントパネル操作とLEDの動作」を参照してください。
5	電源プッシュボタン	このボタンを押すと、CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスの待機モードと動作モードを切り替えます。詳細については、p.18「フロントパネル操作とLEDの動作」を参照してください。 <b>注意:</b> この電源プッシュボタンを押す前に、必ずメイン電源スイッチをオンにしてください。
6	メイン電源スイッチ	CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスに電力を供給するためのスイッチです。CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスに電源を入れると、すべてのLEDが点滅し、電源が入ると待機モードに入ります。待機モードでは、電源LEDが赤く点灯します。 <b>注意:</b> このメイン電源スイッチの切り替えは、CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスへの電力供給だけを行います。ユニットの待機モードと動作モードを切り替えるには、電源プッシュボタンを押してください。
7	接地端子	製品本体のアース接続に使用する接地線を取り付けます。
8	電源ジャック	電源アダプターを接続します。
9	RJ-45ポート (RS-232制御)	制御を行うために、Cat 5ケーブル経由で制御システム(例: ATENコントローラー)に接続します。詳細については、ATENコントローラーのユーザーマニュアルを参照してください。
10	ターミナルポート (RS-485 PTZ制御)	CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスに接続されたカメラを制御するためにPTZ制御パネルに接続します。
11	USB Type-Bポート	PCIに接続します。
12	HDMI出力ポート	ビデオ出力用にHDMI対応ディスプレイを接続します。
13	USB Type-Aオーディオ	オーディオソース(USBオーディオインターフェースなど)に接続します。
14	USB Type-Aカメラ 入力ポート	USB Type-Aカメラソースに接続します。サポートされるUSBカメラリストについては、p.25「サポートされるUSBカメラ」を参照してください。
15	USB-Cカメラ入力 ポート	USB-Cカメラソースに接続します。サポートされるUSBカメラリストについては、p.25「サポートされるUSBカメラ」を参照してください。

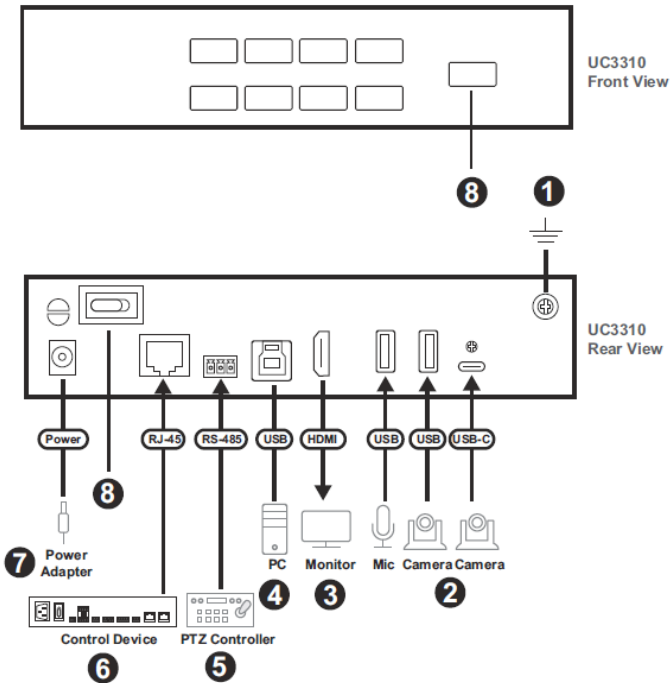
# 第2章 ハードウェアのセットアップ



このデバイスのセットアップに関する安全情報については、p.22を参照してください。

## ユニットの接続

CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスを接続するには、以下の手順に従ってください。



1. 接地線の一端を接地端子に、もう一端を適切な接地物に接続して、ユニットを接地します。

---

**注意:**この手順は省略しないでください。適切な接地を行うことで電圧変化や静電気による機器の破損防止に一定の効果があります。

---

2. ユニットのUSB Type-AおよびUSB-C入力ポートに、最大3台のUSBソース(オーディオ×1、およびビデオ×2)を接続します。

---

**注意:**サポートされるUSBカメラリストについては、p.25「サポートされるUSBカメラ」を参照してください。

---

3. ユニットのHDMI出力ポートにHDMI対応ディスプレイを接続します。
4. ユニットのUSB Type-BポートにPCを接続します。
5. (オプション) UC3310に接続されたカメラを制御するために、ユニットのターミナルポートにターミナルブロック経由でPTZ制御パネルを接続します。
6. (オプション)制御を行う場合は、コントローラー(例: ATENコントローラー)をユニットのRJ-45ポートにイーサネットケーブルで接続してください。
7. 電源アダプターをユニットの電源ジャックに接続してください。
8. リアパネルのメイン電源スイッチをオンにし、フロントパネルの電源プッシュボタンを押してユニットの電源を入れてください。

## ビデオ/オーディオ/USBソースの選択

以下の手順に従って、USBソースの出力オプションを選択してください。最初にビデオ出力またはオーディオ出力を選択し、その後USBソースを選択してください。

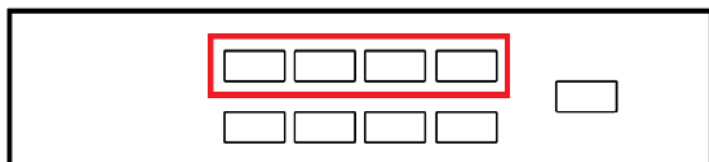
1. PGMビデオ出力選択プッシュボタン(HDMI/USB)からビデオ出力を選択するか、USBオーディオ出力選択プッシュボタン(マイク/スピーカーフォン)からオーディオ出力を選択してください。

---

### 注意:

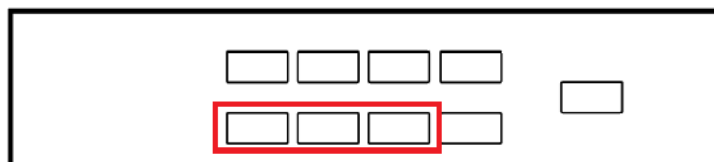
- ◆ HDMIまたはUSBビデオ出力が選択されている場合、Cam 1とCam 2の間でUSBソースを選択できます。HDMI出力を選択した場合、HDMIモニターにはビデオのみが表示され、音声出力はありません。
  - ◆ マイクまたはスピーカーのオーディオ出力が選択されている場合、USBソースとしてCam 1、Cam 2、およびAudioの中から選択できます。オーディオソースは、UC3310のUSB Type-Bポートに接続されたPCホストデバイスに出力されます。
- 

### Front View



2. 入力選択プッシュボタンからUSBソースを選択してください。

### Front View



## ソフトウェア

---

CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスを有効にするには、要件に合った適切なビデオ録画またはライブストリーミングソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。

### PC

以下に、PCでサポートされているビデオ録画/ライブストリーミングソフトウェアの例をいくつか示します。

すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

OBS: <https://obsproject.com>

Xsplit: <https://www.xsplit.com>

<https://www.youtube.com>

<https://www.facebook.com>

<https://www.zoom.com>

<https://www.skype.com>

<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365>

<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-teams/online-meetings>

## 第3章

# ライブストリーム/録画のセットアップ

## ライブストリーム/録画プラットフォーム

---

以下に、利用可能なライブストリーミングまたは録画用ソフトウェア/プラットフォームのいくつかを示します。

OBS: <https://obsproject.com>

Xsplit: <https://www.xsplit.com>

<https://www.youtube.com>

<https://www.facebook.com>

<https://www.zoom.com>

<https://www.skype.com>

<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365>

<https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-teams/online-meetings>

すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

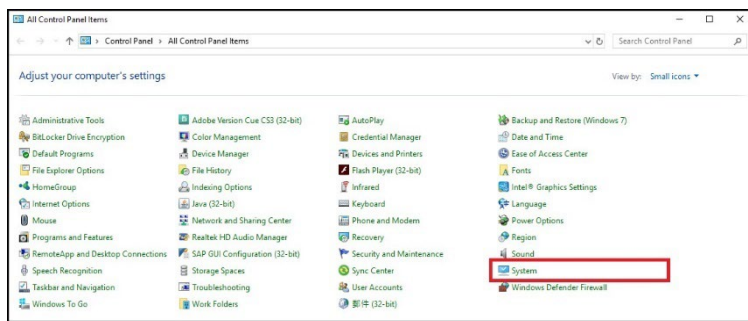
# システムでのCAMLIVEの検出

CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスはプラグアンドプレイデバイスです。システムでこのデバイスが検出できるか確認してください。ユニットの接続方法はp.6「ユニットの接続」を参照してください。また、システムがCAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスを検出する方法については、以下の例を参照してください。

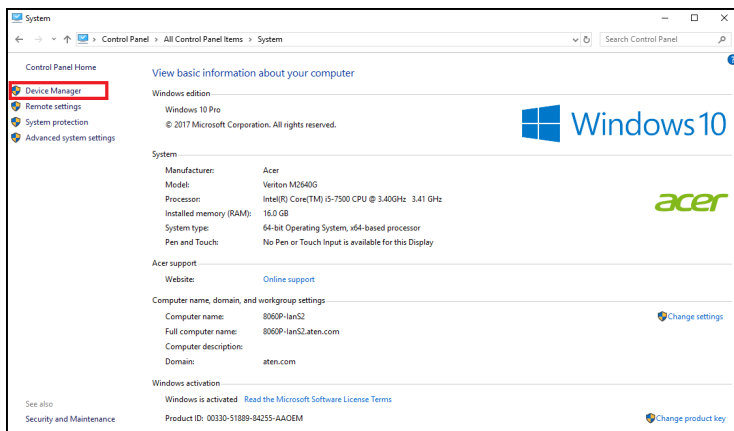
## Windowsオペレーティング・システム

これは、Windows 10オペレーティング・システムで使用される例です。

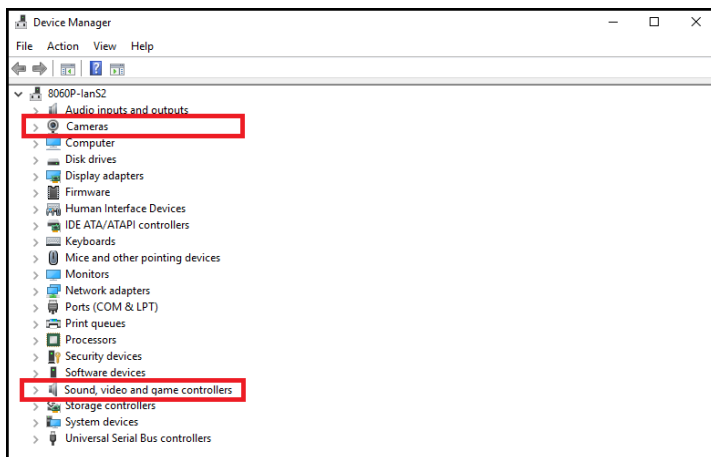
1. Windows 10 デスクトップで、コントロールパネルに移動し、「システム」を選択します。



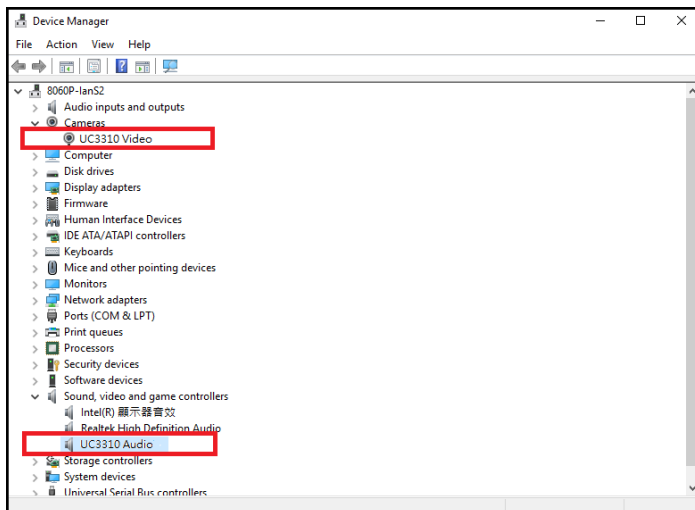
2. 「システム」ウィンドウが表示されたら、「デバイスマネージャー」を選択します。



3. 「デバイスマネージャー」ウィンドウが表示されます。「カメラ」と「サウンド、ビデオ、ゲームコントローラー」をクリックします。



4. カメラのリストに「USBビデオデバイス」が表示され、サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラーのリストに「USBオーディオデバイス」が表示されます。これは、システムがCAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスを正常に検出したことを示しています。

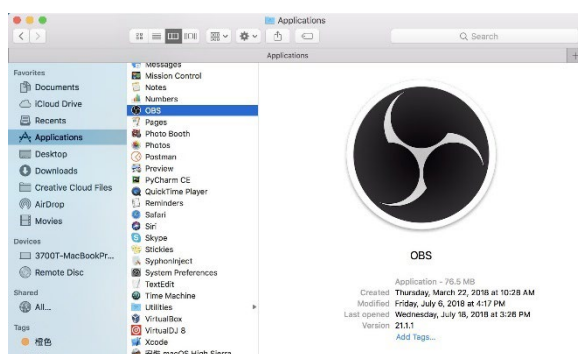


# ビデオとオーディオのセットアップ

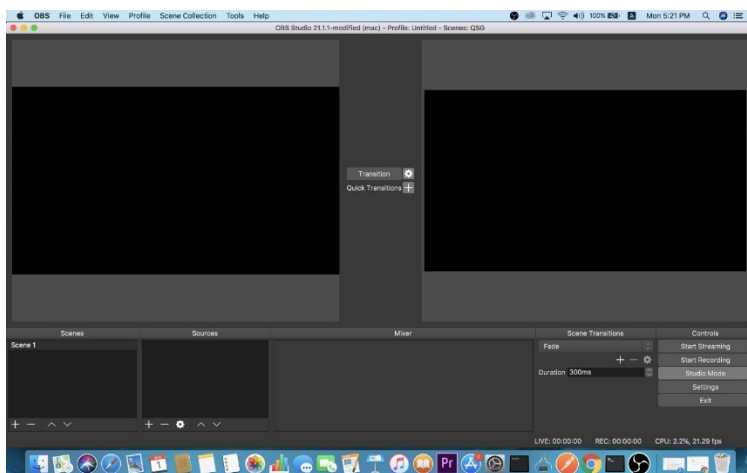
システムがCAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスを検出したら、ライブストリーム/録画プラットフォームを選択してください。CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスからのビデオおよびオーディオソースを設定する必要があります。

以下の手順に従って、ビデオおよびオーディオソースを個別にセットアップしてください。

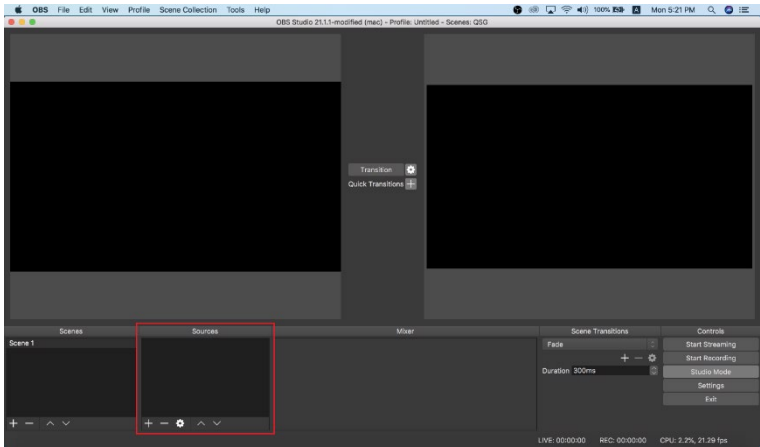
**注意:** 以下のセットアップ手順ではOBSソフトウェアを例に使用しています。



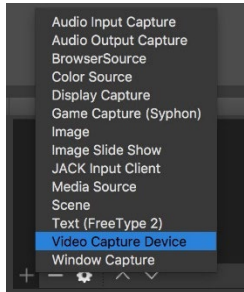
1. お使いのシステムでOBSソフトウェアを開いてください。



2. 「ソース」ペインの下部にある「+」ボタン(下の図で赤く囲まれている部分)を見つけてクリックし、ソースの追加メニューを開きます。

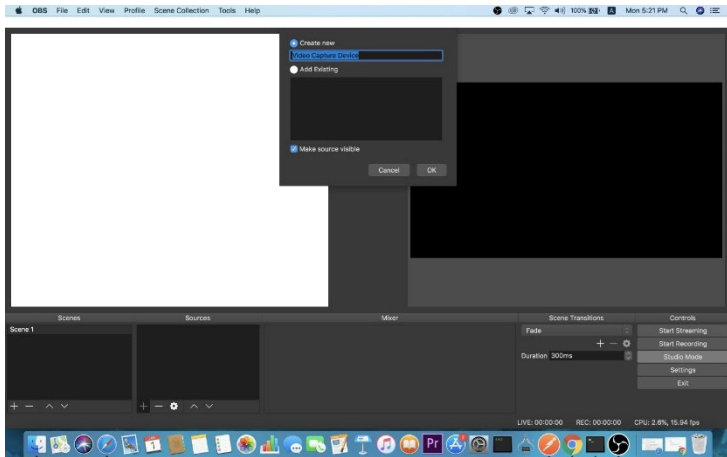


3. 「ビデオキャプチャーデバイス」または「オーディオキャプチャーデバイス」を選択します。

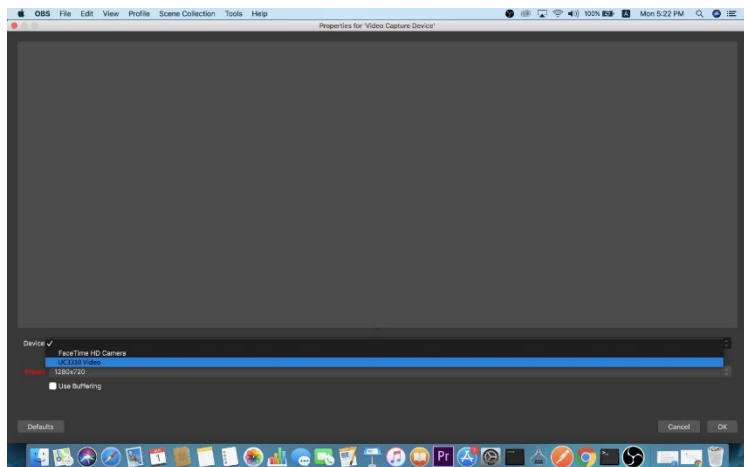


4. ビデオ/オーディオソースの名前を設定するためのポップアップウィンドウが表示されます。「OK」ボタンをクリックして続行します。

「ソースを表示する」にチェックを入れることを推奨します。



5. プロパティページで、「デバイス」という名前のドロップダウンメニューをクリックして、CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスのビデオ/オーディオソースを選択します。CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスのビデオおよびオーディオソースは「UC3310 Video」という名前です。

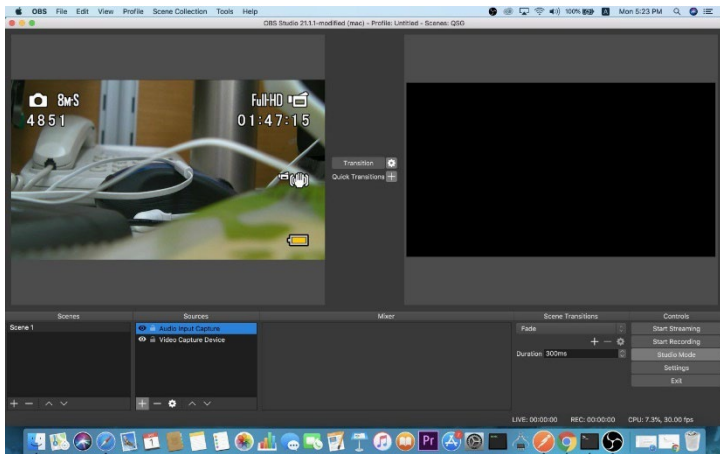


ビデオソースを選択すると、CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスからの画像が以下のように表示されます。

「OK」ボタンをクリックして続行します。



6. セットアップが成功すると、ソースは「ソース」パネルに表示されます。



ビデオとオーディオのソースの設定が完了したら、ライブ配信やビデオ録画を開始できます。

ライブストリーミング/ビデオ録画ソフトウェア/プラットフォームの詳細設定はこのユーザーマニュアルの範囲外ですので、ソフトウェア/プラットフォームの説明書/マニュアルを参照してください。

## USBケーブルの使用

---

CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスをPCに接続すると、自動的に選択可能な適切な解像度のリストが表示されます。より良いビデオ品質のために、CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックスをUSB 3.1 Gen1インターフェースに接続することを強く推奨します。

キャプチャしたいメディア出力と結果が一致することを確認するために、まずキャプチャソフトウェアから検出されたビデオフォーマットを確認してください。

キャプチャデバイスのカスタム設定ページでは、USB 3.1 NV12およびUSB 2.0-MJPEGを表示します。

- ◆ USB 2.0モードはMJPEGビデオ形式のみ
- ◆ USB 3.1モードはNV12およびMJPEGビデオ形式

## フロントパネル操作とLEDの動作

ボタン	説明
電源	このボタンを押すと、スタンバイモードと動作モードを切り替えます。待機モードでは、電源LEDが赤く点灯します。 動作モードでは、電源LEDが緑色に点灯し、HDMI LEDが赤色に点灯します。
	3秒間押すと、UC3310の電源をオフにします。
	6秒間押すと、強制的に電源を切ります。
PGMビデオ出力選択 プッシュボタン (HDMI/USB)	このボタンを押すと、USBソース(Cam 1およびCam 2)のHDMIおよびUSB出力の間でビデオ出力を選択します(選択されたLEDが赤く点灯します)。HDMIおよびUSBのデフォルトのUSB入力選択はCam 1です。HDMIモニターにはビデオのみが表示され、オーディオ出力はありません。
USBオーディオ出力選 択プッシュボタン(マイク /スピーカーフォン)	このボタンを押すと、USBソース(Cam 1、Cam 2、オーディオ)に対して、マイクとスピーカーの間でオーディオ出力を選択します(選択されたLEDが赤く点灯します)。マイクとスピーカーフォンのデフォルトのUSB入力選択はオーディオです。
	UC3310の電源がオンの状態で、ファームウェアアップグレードパッケージを含むUSBストレージデバイスを、製品本体の利用可能なUSB Type-Aポートに挿入し、USBオーディオ出力選択ボタンを同時に押すと、ファームウェアアップグレードモードに入ります。このとき、電源LEDが緑色に点滅します。
入力選択プッシュボタン	このボタンを押すと、Cam 1、Cam 2、およびオーディオの間でUSBソースを選択します。このとき、LEDが緑色に点灯します。
ビデオクローンプッ シュボタン	このボタンを押すと、USB出力ソースをHDMI出力ディスプレイにミラーリングして表示します。このとき、HDMIおよびUSBの両方のLEDが赤く点灯します。
	ミラーモードでは、ビデオディスプレイ出力するUSB入力ソース(Cam 1またはCam 2)を選択できます。

## シリアルアダプターのピンアサイン

CAMLIVE MX UVCカメラシームレスマトリックスを制御システムに接続するには、USB→RS-232アダプター UC232A / UC232A1、USB→RJ-45 (RS-232) コンソールアダプター UC232B、またはサードパーティのRS-232アダプターの使用を推奨します。シリアルアダプターのピンアサインについては、以下を参照してください。

**注意:** USB→RS-232アダプター UC232A / UC232A1、またはUSB→RJ-45 (RS-232) コンソールアダプター UC232Bを購入に関する詳細は、ATEN製品の販売店にお問い合わせください。

UC3310		UC232B RJ-45ポート		UC232A DB-9ポート		3ピン端子
信号	RJ-45ピン	ストレートケーブル	信号	信号	DB-9出力	ピン出力
	1	1	CTS	CTS	8	
	2	2	DSR	DSR	6	
TxD	3	3	RxD	RxD	2	RxD
GND	4	4	GND	GND	5	GND
GND	5	5	GND	GND	5	
RxD	6	6	TxD	TxD	3	TxD
	7	7	DTR	DTR	4	
	8	8	RTS	RTS	7	

## RS-232操作

UC3310を制御システムに接続すると、RS-232シリアル操作を通じて制御システムで管理できます。サポートされているRS-232コマンドについては、以下の表を参照してください。

コマンド	変数	アクション
sw	ビデオ出力: o01:HDMI o02:USB o*: すべてのビデオ出力  ソース入力: i01:Cam 1 i02:Cam 2	希望の入力を希望の出力に切り替えます。 例:sw o01 i02は、Cam 2の入力をHDMI出力ディスプレイに切り替えます。
read		現在のデバイス情報を取得します。
displaymode	matrix / mirror	◆ ミラーモードを有効/無効に設定します。 matrix:ミラーモードを無効にします。 mirror:ミラーモードを有効にします。 ◆ 変数が空の場合、現在の表示モード情報を表示します。
standby	on / off	スタンバイモードをオンまたはオフに設定します。
reboot		UC3310を再起動します。
selfdiagnostic		自己診断を実行します。
audiomap	オーディオ出力: o01:オーディオ出力 o*: すべてのオーディオ出力  オーディオ入力: i01:オーディオ入力 i*: すべてのオーディオ入力  USBソース: none:ミュート src01:Cam 1 src02:Cam 2 src03:オーディオ	◆ USBソースのオーディオ入力および出力マッピングを設定します。 例:audiomap i01 src01は、カメラ1からの音声入力を設定します。 ◆ 変数が空の場合、現在のオーディオマッピング情報を表示します。

コマンド	変数	アクション
serial	シリアルポート: p01:RJ-45ポート(RS-232制御) p02:ターミナルポート(RS-485 PTZ制御) ボーレート: 300 / 600 / 1200 / 2400 / 4800 / 9600 / 19200 / 38400 / 57600 / 115200 / 921600(CLIポートのみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ UC3310シリアルポートのボーレートを設定します。 例: serial p01 baud 19200は、RJ-45ポート(RS-232制御)をボーレート19200に設定します。</li> <li>◆ 変数が空の場合、各シリアルポートにおける現在のボーレート情報を表示します。</li> </ul>
reset		UC3310をリセットして、デフォルト設定に戻します。

## 安全指示

---

### 全般

- ◆ 本製品は屋内での使用に限ります。
- ◆ これらの指示をすべてお読みください。将来の参照のために保存してください。
- ◆ デバイスに記載されているすべての警告と指示に従ってください。
- ◆ 装置を不安定な表面(カート、スタンド、テーブルなど)に置かないでください。デバイスが落下すると、深刻な損傷が生じます。
- ◆ デバイスを水の近くで使用しないでください。
- ◆ 装置をラジエーターやヒートレジスターの近く、または上に置かないでください。
- ◆ デバイスキャビネットには、適切な換気を可能にするためのスロットと開口部が設けられています。信頼性のある動作を確保し、過熱を防ぐために、これらの開口部を塞いだり覆ったりしてはいけません。
- ◆ デバイスは、ラベルに記載されたタイプの電源から操作する必要があります。同様に、十分な換気が確保されていない限り、装置を組み込み型のエンクロージャーに設置しないでください。
- ◆ デバイスに液体をこぼさないでください。
- ◆ 清掃する前に、デバイスを壁のコンセントから抜いてください。液体またはエアゾールクリーナーを使用しないでください。清掃には湿った布を使用してください。
- ◆ デバイスは、ラベルに記載されたタイプの電源から操作する必要があります。利用可能な電力の種類が不明な場合は、販売店または地元の電力会社に相談してください。
- ◆ 設置の損傷を防ぐために、すべてのデバイスを適切に接地することが重要です。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。電源コードとケーブ

ルを踏んだりつまずいたりしないように配線してください。

- ◆ システムケーブルと電源ケーブルを慎重に配置してください。ケーブルの上に何も置かないようにしてください。
- ◆ キャビネットのスロットに物を押し込まないでください。危険な電圧ポイントに触れたり、部品がショートしたりして、火災や感電の危険性があります。
- ◆ デバイスを自分で修理しようとししないでください。すべての修理は資格のあるサービス担当者に任せてください。
- ◆ 次の条件が発生した場合は、デバイスをコンセントから抜き、修理のために資格のあるサービス担当者に持って行ってください。
  - 電源コードまたはプラグが損傷または摩耗している。
  - デバイ스에液体がこぼれた。
  - デバイスが雨や水にさらされた。
  - デバイスが落下したか、キャビネットが損傷している。
  - デバイスの性能に明らかな変化が見られ、サービスが必要であることを示している。
  - 操作手順に従ってもデバイスが正常に動作しない。
- ◆ 操作手順に記載されているコントロールのみを調整してください。他のコントロールの不適切な調整は、修理するために資格のある技術者による広範な作業を必要とする損傷をもたらす可能性があります。

# 技術サポート

## 国際

- ◆ オンライン技術サポートについては、トラブルシューティング、ドキュメント、ソフトウェアの更新を含め、<http://support.aten.com> をご覧ください。
- ◆ 電話サポートについては、p.iii「電話サポート」を参照してください。

## 北米

メールサポート		support@aten-usa.com
オンライン技術サポート	トラブルシューティング ドキュメント ソフトウェアアップデート	<a href="http://www.aten-usa.com/support">http://www.aten-usa.com/support</a>
電話サポート		1-888-999-ATEN 内線4988 1-949-428-1111

お問い合わせの際には、以下の情報を事前にご用意ください。

- ◆ 製品型番、シリアル番号、購入日
- ◆ オペレーティング・システム、リビジョン・レベル、拡張カード、およびソフトウェアを含むコンピューター構成
- ◆ エラー発生時に表示されるエラーメッセージ
- ◆ エラーに至るまでの操作の順序
- ◆ 他にも役立つと思われる情報

## サポートされるUSBカメラ

---

### サポートされるウェブカメラとビデオ解像度

ブランド	型番	3840×2160	1920×1080	1280×720
ロジクール	BRIO 4K HD	24 / 30	24 / 30 / 60	24 / 30 / 60
ロジクール	C920r HD Pro	-	24 / 30	24 / 30
ロジクール	MeetUp	24 / 30	24 / 30 / 60	24 / 30 / 60
AverMedia	PW513	30	30 / 60	30 / 60
AVerMedia	PW515	24 / 30	24 / 30 / 60	24 / 30 / 60
AVer	VB342+	30	30 / 60	30 / 60
AVer	PTC310HWV2	-	30 / 60	30 / 60
J5create	JVCU360	-	30	30
Huddly	IQ	-	-	-

# 仕様

機能	CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックス
コネクター	
ビデオ入力	USB 3.2 Gen1 Type-A メス×1 (青) USB-C 3.2 Gen1 メス×1 (黒)
オーディオ入力	USB 2.0 Gen1 Type-A メス×1 (白)
ビデオ出力	HDMI Type-A メス×1 (PGMビデオ、黒)
USBポート	USB 3.2 Gen1 Type-B メス×1 (青) 注意: USB Type-A→USB Type-Bケーブルが、パッケージに含まれています。
ビデオ解像度	HDMIビデオ入力 720p50、720p60、1080p25、1080p30、1080p50、 1080p60、2160p25/p30/p60、4096x2160p25/p30/p60 (非HDCP映像のみ対応)  USBカメラ入力:(MJPEG) 720p24、720p25、720p30、720p50、720p60 1080p24、1080p25、1080p30、1080p50、1080p60 2160p24、2160p25、2160p30 (非HDCPコンテンツとして出力)  PGM HDMI出力: 720p25、720p30、720p50、720p60 1080p24、1080p25、1080p30、1080p50、1080p60 2160p24、2160p25、2160p30、2160p50、2160p60  UVC利用時ビデオ解像度 720p24、720p25、720p30、1080p30、4K30(MJPEG)
オーディオサンプリング	16ビットPCMオーディオ、48KHz

機能	CAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックス
制御	
RS-232	<p>インターフェース:RJ-45</p> <p>ビットレート:50bps~921.6Kbps(デフォルト:9600bps)</p> <p>ストップビット:1</p> <p>データビット:8ビット</p> <p>パリティ:なし</p> <p>信号:TxD、RxD、GND</p>
RS-485	<p>PTZ制御サポートプロトコル:VISCA</p> <p>インターフェース:ターミナルブロック</p> <p>フロー制御:N/A</p> <p>FIFO:64バイト</p> <p>ビットレート:50bps~115200bps(デフォルト:9600bps)</p> <p>ストップビット:1ストップビット</p> <p>データビット:8ビット</p> <p>パリティ:なし</p> <p>信号:Data+(B)、Data-(A)、GND</p> <p>保護 IEC 61000-4-2 ESD:Contact: 4 kV、Air:8 kV</p> <p>IEC 61000-4-2 ESD:Contact: 4 kV、Air:8 kV</p> <p>IEC 61000-4-3 RS:80 MHz~1 GHz:3 V/m</p> <p>IEC 61000-4-4 EFT:電力1 kV 信号:0.5 kV</p> <p>IEC 61000-4-5 サージ:電力:1 kV</p> <p>IEC 61000-4-6 CS:150 kHz~80 MHz:3 V/m</p> <p>IEC 61000-4-8 PFMF</p>
動作環境	
動作温度	0~40°C
保管温度	-20~60°C
湿度	0~80% RH、結露なきこと
最小ハードウェア要件	<p>PC/Mac:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ CPU:Intel® i3 デュアルコア 2.8Ghz 以上</li> <li>◆ RAM: 4GB 以上</li> <li>◆ USB Type-A インターフェース×1</li> <li>◆ UVC/UAC v1.1に対応していること</li> </ul>
対応OS	<p>Windows 10 以上 (OnAirアプリはWindowsのみ対応)</p> <p>macOS X 10.13かつ、UVC/UACに対応していること</p>

機能	GAMLIVE MX UVCカメラ シームレスマトリックス
ケース	
ケース材料	メタル
重量	0.98 kg (2.16 lb)
サイズ(D×W×H)	16.46 x 20.00 x 4.40 cm (6.48 x 7.87 x 1.73 in)
電源入力	
電源アダプター	DC電源アダプターと電源ケーブル IEC C13、100-240Vac
消費電力	DC12V: 6.50W: 92BTU/h 注意: ◆ワット単位の測定値は、外部負荷がない場合におけるデバイスの標準的な消費電力を示します。 ◆BTU/h単位の測定値は、フル負荷時におけるデバイスの電力消費量を示します。

## ATEN保証ポリシー

---

保証方針は、製品カテゴリおよび購入地域によって異なる場合があります。詳細については、ATEN の公式Web サイトにアクセスし、購入した国/地域を選択してからサポートセンターに移動するか、最寄りのATEN 営業所にお問い合わせください。

© Copyright 2024 ATEN® International Co., Ltd.

リリース日: 2024-11-08

ATENおよびATENロゴは、ATEN International Co., Ltd.の登録商標です。無断複写・複製・転載を禁ず。その他全てのブランド名および商標は、それぞれの所有者の登録商標です。